



神島 育友会だより

第28号
令和元年(2019)年
7月19日発行

——編集・発行——
一般社団法人
神島高等学校育友会
田辺市文里二丁目33番12号

校訓 「理想」・「知恵」・「団結」



Photo 日用 彩貴(2F)

CONTENTS ■ ■ ■

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| P.2 会長あいさつ／役員紹介 | P.6 卒業バイキング |
| P.3 総会結果報告／専門委員会活動計画
育友会予算／県P総会結果 | P.7 クラブ壮行会／クラブ紹介 |
| P.4 【生活指導特集】安否確認、保護者からの働きかけ | P.8～11 クラブ紹介 |
| P.5 【進路特集】過去3年間の進学先・就職先 | P.12 全国高P連賠償責任補償制度紹介 |

第28号

育友会だより

(12)

2019年度

全国高P連

年間掛金
400円／生徒1名
(内、制度維持費9円)

神島高校は
全校生徒が
加入済!!

賠償責任補償制度のご案内

全国高P連
賠償責任補償制度が選ばれる理由!!

- Point 1 児童・生徒の賠償責任に特化! 24時間補償で安心!
✓ 学校内・学校外・プライベート中も補償! ✓ 24時間補償! ✓ 最高1億円補償
- Point 2 PTAに対する賠償責任も補償!
✓ 生徒だけでなくPTAが賠償責任を問われた場合も補償
- Point 3 学校(PTA)単位での加入で安心&簡単!
✓ 掛け漏れなしで安心 ✓ 事務手続きも一括でOK

補償内容

児童・生徒 賠償責任

「もしも」のときの経済的負担を補償します。

生徒に過失があり、
他人の物を壊したり、
他人をケガさせたり
したときの保険です。

Q 補償を受けることができるのは?
生徒およびその親権者等の法定監督義務者

どんなときに補償されるの?

例えば、以下のような事例があります。

- 生徒が休み時間にふざけてガラスを割った。
- 生徒が自転車に乗っていて、誤ってお年寄りにぶつかりケガをさせた。
- 生徒が個人トレーニングのため路上を走っていて、誤って他人にぶつかってケガをさせた。
- 生徒が買い物中に誤って店の商品を壊した。

校内はもちろん、登下校中や休日などに起きた事故まで24時間補償されます!

Q 支払限度額は?

支払限度額(対人・対物合算)	1事故につき	1億円
免責金額(自己負担額)	1事故につき	5千円



PTA 賠償責任

より充実したPTA活動をサポートします。

PTA(団体)に過失があり、PTA活動中に、
他人の物を壊したり、他人をケガさせたり、
他人から借りた物を壊したりした
ときの保険です。

Q 補償を受けることができるのは?
PTA

Q どんなときに補償されるの?

例えば、以下のような事例があります。

- 対人・対物: PTAの催しで会場設備の不備により来場者にケガをさせた。
高校敷地内でPTAの奉仕活動中、除草作業で石を跳ね学校のガラスを破損。
- 保管物: PTA総会で使用するために借用した設備を誤って落として壊した。
PTA活動従事者であれば、教職員もPTA団体の構成員として補償の対象となります!

Q 支払限度額は?

支払限度額	対人・対物		保管物	
	対人	対物	対人・対物それぞれ 1事故につき	1事故につき
支払限度額	1名につき 1事故につき	5千万円 5億円	加害者1名につき	10万円 500万円 ^(*)
免責金額 (自己負担額)	対人・対物それぞれ 1事故につき	1千円	1事故につき	5千円

(*)加入生徒数が50名未満のPTAの場合、保険期間中の支払限度額は10万円×加入生徒数です。

保険期間

2019年4月1日(月)午前0時～ 2020年4月1日(水)午後4時

ホームページでは、映像で学ぶ「自転車事故の防止と万への備え」と題し、
事故防止のポイントをまとめた動画を掲載しています。どうぞご覧ください。

全国高P連

Q 検索

<http://www.zenkoupren.org/index.html>



この掲載した情報は、PTA賠償責任保険の概要を説明したものです。保険の内容は「全国高P連賠償責任補償制度の手引き」および「手引き」に掲載している保険約款をご覧ください。ご不明の点がありましたら下記までお尋ねください。ご加入を申し込まれる方と被保険者が異なる場合は、この掲載した情報の内容を被保険者にご説明いただきますようお願い申し上げます。

もし事故が起きたら

事故が発生した際は、保護者・生徒または教職員等、
いずれか適当な方がすみやかに、左記フリーダイヤルへ
下記事項をご連絡ください。
各都道府県の東京海上日動損害サービスセンターが対応致します。

東京海上日動安心110番
0120-119-110
(受付時間 365日・24時間)
①～⑨までを確認のうえお電話ください。

- ① 「全国高P連の制度」と必ずお申出ください。
- ② 学校名 ③ 事故発生日時 ④ 事故発生場所
- ⑤ 加害者の氏名 ⑥ 被害者の住所氏名 ⑦ 事故の原因
- ⑧ 被害の程度 ⑨ その他の必要事項

ごあいさつ

育友会長
碓井 聖二



本年度、一般社団法人神島高等学校 育友会会長をさせて頂くことになりました碓井聖二です。いつも育友会活動にご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。

一年間、皆様とともに歩んでまいりますのでどうかよろしくお願い致します。

さて、最近の急激な社会情勢の変化で、子供達を取り巻く全ての環境が大きく変わってきています。私達保護者は、「学校ではしっかりと学び」、「家庭ではしっかりと育てて暮る」、「地域では鍛えて支える」を合言葉にして、子供達の「幸せ」と「健やかな成長」を願い、時代に合った様々な活動をしています。

また神島高校では村岡校長先生を筆頭に先生方が熱心に勉強やクラブ活動、進路指導等に力を入れてご指導いただいておりますし、中田事務長様をはじめとする職員の皆様方には育友会活動や子供達が学校生活を送る中で様々な場面において寄り添ってご支援を頂いております。本当にありがとうございます。保護者を代表いたしまして感謝申し上げます。

本年度も保護者の皆様方と関係する全ての方々と「和」を築きながら育友会活動を進めてまいりますので、積極的にご参加いただければと思っております。宜しくお願い致します。

令和元年度

神島高校育友会役員

本部役員

会長	碓井聖二(3D/東陽)
副会長	中原啓晶(3A/日置)
副会長	木造真知(2C/上富田)
副会長	當仲一宏(1F/上秋津)
理事	榎本朱美(3F/高雄)
理事	金谷真記(2A/明洋)
理事	太田教代(2E/大塔)
理事	寒川里美(2F/白浜)
理事	諫山綾子(1C/富田)
理事	谷坂ひとみ(1D/白浜)
理事	原見美千子(1A/東陽)
理事(広報)	根木由美(1B/富田)
理事(会計)	奥出智加(1D/上富田)
理事(書記)	高井正男(1F/南部)
監事	船山雅子(3D/東陽)
監事	鈴木直子(1B/高雄)

専門委員会

指導委員会

委員長	打越文紀(1F/上富田)
副委員長	大平暁子(1F/上秋津)
副委員長	岡本智子(1F/高雄)

文化委員会

委員長	濱江友子(3D/東陽)
副委員長	山本佳子(3D/明洋)
副委員長	中井久恵(2F/南部)
副委員長	家根谷美智子(1F/上富田)

国際交流委員会

委員長	松下由和(2C/上南部)
副委員長	延 広和(1C/上富田)
副委員長	前園弥生(1F/高雄)



碓井新体制がスタートしました！

5月29日に令和元年度の総会を開催し、事業計画、予算、新役員が承認され、碓井新会長のもと新体制がスタートしました。

また、高校の育友会は、役員の入れ替わりが早く、経過やノウハウを引き継ぐのが大変な状況となっており、他校では、顧問や相談役として、ノウハウ引継ぎのために卒業しても育友会に関わってもらえる仕組みがあります。神島高校でも、そうした仕組みを導入したいと思い、相談役を追加する定款変更についても承認されました。

総会の席上、退任された役員に感謝状が贈呈され、山崎前会長が代表して受け取られました。

令和元年度活動計画

本部

育友会だより発行(3回)

生徒ホール試食会・備品更新

全国高P連賠償責任補償制度一括加入

クラブ活動支援ほか

指導委員会

遅刻防止・挨拶指導(水曜日

8:00~8:30月2回程度)

文化委員会

文化祭育友会ブース(9月28日(土))

国際交流委員会

国際交流活動



令和元年度予算

育友会会計

収入	会費	4,932,000
	入会金	2,370,000
	繰越金	5,985,437
	雑収入	63
	計	13,287,500
支出	育友会費	運営費 2,730,000
		活動費 2,190,000
	教育振興費	需用費 100,000
		指導費 2,300,000
		式典行事費 1,070,000
		分担金 510,000
		諸費 100,000
		生徒ホール費 1,719,195
	繰出金	1,000,000
	予備費	1,568,305
	計	13,287,500

財産管理会計

収入	繰越金	3,142,685
	賃貸	846,000
	雑収入	15
	計	3,988,700
支出	火災保険料	45,000
	修繕費	200,000
	租税公課	300,000
	諸費	40,000
	予備費	3,403,700
	計	3,988,700

財産管理積立金

繰越金	3,258,656
繰入金	500,000
雑収入	14
計	3,758,670

クラブ会計

収入	会費	5,242,500
	繰越金	3,039,284
	繰入金	500,000
	雑収入	16
	計	8,781,800
支出	クラブ運営費	5,400,000
	活動費	2,500,000
	予備費	881,800
	計	8,781,800

クラブ後援会計

収入	会費	4,823,100
	繰越金	4,794,627
	繰入金	0
	雑収入	23
	計	9,617,750
支出	県外旅費	5,500,000
	クラブ後援費	200,000
	需用費	1,000,000
	雑費	2,000,000
	予備費	917,750
	計	9,617,750

県副会長就任&感謝状贈呈

6月8日に開催された和歌山県高等学校PTA連合会総会において、碓井会長が県の副会長に選ばれました。

また、総会に先立って行われた表彰式において、山崎前会長が教育委員会感謝状受賞者を代表して県教育長より感謝状の贈呈を受けました。



過去3年間の進学先・就職先

		【普通科】	【経営科学科】
4年制大学	国立	埼玉大、滋賀大、広島大、三重大、鳥取大、愛媛大、高知大、島根大、名桜大、和歌山大、公立鳥取環境大、長野県立大、福岡県立大、山口県立大、和歌山県立医科大	
	私立	大阪大谷大、大阪音楽大、大阪学院大、大阪河崎リハビリテーション大、大阪経済法科大、大阪芸術大、大阪国際大、大阪樟蔭女子大、大阪総合保育大、大阪電気通信大、大阪物産大、大手前大、岡山理科大、神奈川大、金沢工業大、関西医療大、関西看護医療大、関西国際大、関西大、成蹊女子大、京都外国語大、京都光華女子大、京都女子大、京都精華大、京都造形芸術大、京都橘大、京都伝統工芸大、甲子園大、甲南大、神戸松蔭女子学院大、神戸女子大、摂南大、帝京大、帝塚山学院大、東京医療保健大、同志社女子大、同志社大、徳島文理大、奈良学園大、日本大、梅花女子大、羽衣国際大、阪南大、仏教大、武庫川女子大、武蔵大、明治大、白百合大、大和	追手門学院大、大阪経済大、大阪産業大、大阪人間科学大、大谷大、関西外国語大、関西福祉科学大、京都産業大、近畿大、神戸学院大、駒澤大、四天王寺大、摂南大、帝塚山大、桃山学院大、立命館大、龍谷大
短期大学	公立	岐阜市立女子短大 三重短大	
	私立	大阪キリスト教短大、大阪国際大学短大、大阪女子学院短大、大谷大学短大、大手前短大、京都文教短大、嵯峨美術短大、四條畷学園短大、武庫川女子大学短大、龍谷大学短大	大阪城南女子短大、大阪夕陽丘学園短大、京都経済短大、城南女子短大、常磐会短大、奈良佐保短大、東大阪短大
専門各種学校	医療福祉系	大阪労災看護、堅田看護、紀南看護、京都中央看護保健大学校、近畿大学付属看護、国立病院機構大阪南医療センター附属大阪看護学校、ユマニテク看護助産、和歌山県立高等看護学院、和歌山赤十字看護、川崎リハビリテーション学院、関西学研医療福祉学院、関西総合リハビリテーション、奈良リハビリテーション、阪奈中央リハビリテーション、平成リハビリ	大阪南医療センター附属大阪南看護、関西看護、ハートランドしずさん看護、和歌山国際厚生学院
	その他	AWS動物学院、HAL大阪、VIC京都ベッ総合、エコール辻大阪、辻カフェ&パティシエマスタースクール、大阪あべの辻製菓、大阪医療技術学園、大阪医療福祉、大阪建設、大阪工業技術、大阪航空、大阪情報、大阪ハイテク/ロジック、大阪ビューティアート、大阪法律天王寺校、大手前栄養製菓学院、大原情報医療保育和歌山校、大原簿記法律難波校、京都外国語、京都調理師、京都保健衛生、近畿職業能力開発大学校、義沢デザイン研究所、神戸医療福祉、神戸医療福祉2、近畿校、神戸総合医療、滋賀医療技術、滋賀観光・外国語ビジネス、清見会第二医療専門学院、ソウル大学校語学教育院、東京アナウンス学院、東京ベルエポック美容、東洋医療、トヨタ名古屋自動車学校、名古屋ウェディング&ブライダル、日本工学院、日本工学院八王子、日本写真芸術、日本メカニカル福祉、ビジュアルアーツ、ヒューマンアカデミー大阪校、文化服装学院、ホンダテクニカルカレッジ関西、洛和会京都厚生学校、麗正社医療スポーツ、トル・トア東亜美容	IBW美容、上田安子服飾、大阪ECO動物海洋、大阪IT会計天王寺校、大阪医療秘書福祉、大阪ウェディング&ブライダル、大阪観光、大阪情報コンピュータ、大阪調理製菓、大阪デザイナー、大阪動物天王寺校、大阪文化服装学院、大阪ベルエポック美容、大阪リゾート&スポーツ、大原学園、大原簿記法律&美容製菓和歌山校、学校法人グラムール学院グラムール美容、京都建築大学校、修成建設、田辺産業技術専門学院、辻製菓、辻調理、日本歯科学院、日本写真映像、和歌山県歯科衛生士、和歌山コンピュータビジネス、和歌山社会福祉
就職(県内)	公務員	学校事務、警察事務、有田川町消防、白浜町消防、田辺市消防、白浜町役場	和歌山県警察 田辺市役所 みなべ町役場
	一般就職	医療法人杉本胃腸科外科、社会福祉法人南紀のぞみ会、社会福祉法人ふたば福祉会、白浜エネルギーランド(株)、田辺スズキ販売、ハウステック(株)、ホテルサンリゾート白浜、南歯科、メガネ館ヤマナカ(株)眼鏡市場オーシティ田辺店、大和歯車製作所(株)、ヤマト運輸(株)和歌山主管支店、和光商事(株)、(株)カワ、(株)紀州ほそ川、(株)スプラウト、(株)ビューティーサロンモリワキ、(株)フジデン(auショップ)、大和歯車製作(株)、日本郵便(株)近畿支社、(有)紀の国食品	(株)明豊、カラカミ観光(株)白浜事業部、紀南農業協同組合、紀の国食品、新日鐵住金(株)和歌山製鐵所、中田食品(株)、西日本旅客鉄道(株)、日本郵便(株)近畿支社、(有)よし平、共立メンテナンス(浜千鳥の湯 海舟)、(株)紀陽銀行、(株)きんでん、中本税務会計事務所
就職(県外)	公務員	大阪府警察 京都府消防	陸上自衛隊
	一般就職	関西エアーゴ、積水化学工業(株)東京支社、大真実業(株)、日本貨物鉄道(株)関西支店、ラ・ボンパンズ、リゾートトラスト、(株)パロッキジャパンリミテッド、(株)ビックカメラ、(株)ビューティーサロンモリワキ(株)レールテック	日本レストランシステム(株) フジパン(株) 山崎製パン(株) (株)美々卯

災害発生後の安否確認は どうしていますか？

神島高校は、海拔2.6m、海から最短直線距離は40mにあります。

M9.1の南海トラフ巨大地震発生時の想定として、15分後に高さ3mの津波が到達すると予測されています。

津波発生時の避難先として「田辺高校」「あゆみ保育所」を目指すこととしており、毎年5月に全校一斉大津波避難訓練を行っています。昨年度の訓練では99%の生徒が15分台までに田辺高校に避難することが出来ました。

その一方で、地震・津波や風水害が起こったとき、家族と一緒にいるとは限りません。

いざというときのために、年一回は家族で避難場所や避難経路について話し合い、実際に確かめておくことと、避難カードを携帯することを、学校・育友会では推奨しています。

家族を信じ、全員がそれぞれに避難する意識をしっかりと持って、率先して避難をしましょう。「わたしは逃げる！」その姿勢が大切です。

なお、「和歌山県防災ナビ」というスマホ向けのアプリには「避難カード」という機能があり、家族等で登録しておけば居場所が地図で確認

できますので、皆さんも使ってみてください。



保護者からの 働きかけの大切さ

学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」になって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれ思い描く幸せを実現してほしい。

2022年度から始まる新しい「学習指導要領」には、そうした願いが込められています。

そして、今回の改訂に際して、保護者へのメッセージが文部科学省から出されています。

『子供たちの「生きる力」を育むには、学校での学びを日常生活で活用したり、ご家庭での経験を学校生活に生かしたりすることが、とても大切です。お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭で、ぜひ話してみてください。保護者の皆様の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。』

また、保護者の働きかけがある子供は学力が高いという傾向があることも示されています。

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む)をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

皆さんのご家庭では、子供さんへの働きかけが来ていますか？



クラブ壮行会

一学期の期末試験最終日の7月2日、クラブ壮行会が行われ、和歌山大会に出場する野球部、近畿大会に出場するカヌー部、弓道部、アーチェリー部、陸上競技部、ソフトテニス部男子、水泳部、卓球部、バレーボール部女子、商業クラブ、全国大会に出場するカヌー部、少林寺拳法部、弓道部、商業クラブ、写真部、美術部の代表者、世界大会に出場するカヌー部の小林さんがそれぞれ抱負を述べ、村岡校長先生から激励の言葉が送られました。

また同日、世界大会、全国大会に出場するクラブには同窓会から記念の品が贈呈されました。ベストを尽くして、良い成績が出せることを期待しています。



クラブ紹介



柔道部

顧問(代表):古川 一 部員数:7

初心者は初段を目指し、経験者は県大会入賞を目指しています。個々の目標が実現できるように日々頑張っています。



剣道部

顧問(代表):夏目 康弘 部員数:18

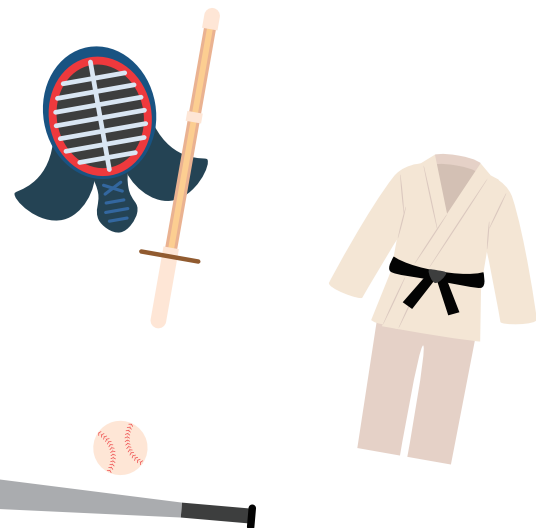
男女とも楽しくかつ向上心を持って、日々の稽古に主体的に取り組んでいます。



弓道部

顧問(代表):嶋田 良太 部員数:28

男子11名、女子17名で活動しており、全国大会を目指しています。



卒業バイキング

平成31年2月28日、「かわりごはんの味三昧」様、「パン工房ぱんだぱんだ」様のご協力のもと、3年生対象の卒業バイキングを行いました。

当日は213名の生徒が参加し、卒業前の楽しいひと時を過ごしました。





陸上競技部

顧問(代表):出羽 靖弘 部員数:25

「走・投・跳」さまざまな種目がある中で、一人ひとりがやりがいを見つけ、自分の可能性を広げるために日々活動しています。



硬式野球部

顧問(代表):中瀬 学 部員数:31

全力疾走がチームスローガンです。練習、試合と全力で走ることを実践しています。目標は「甲子園出場」で、結果は出せていませんが、目標に向けて取り組んでいます。



卓球部

顧問(代表):松野 知之 部員数:20

男子10名、女子10名で、仲良く練習に励んでいます。目標は、男女とも近畿大会への出場です。現在、成績では準優勝が最高で近畿大会へ出場しました。



水泳部

顧問(代表):梶野 喜典 部員数:5

今年の選手は、女子5名と少ないが、5名が8種目で近畿大会の出場権を獲得することができた。



少林寺拳法部

顧問(代表):木本 一郎 部員数:18

部員達が自主運営のできるクラブ活動を目指しています。今年度は、宮崎県宮崎市で開催のインターハイに15名が出場します。



サッカー部

顧問(代表):坂下 公隆 部員数:29

大会で一つでも多く勝てるように、戦える集団となれるように日々練習に取り組んでいます。



バスケットボール部 男子

顧問(代表):宮川 直明 部員数:20

年に3回行われる大会に向け、日々練習に取り組んでいます。個人の技術とチームプレー、どちらも大事にしながら全員でバスケットができるように挑戦しています。



バスケットボール部 女子

顧問(代表):北川 弘幸 部員数:15

「堅守速攻」をテーマにトランジション(切り替え)の速いバスケットを目指して、練習に取り組んでいます。



バレーボール部 男子

顧問(代表):佐治 晃一 部員数:24

初心者ばかりですが、「一球一球大切に」をモットーに日々練習に取り組み、大会で一つでも多く勝てるようにがんばっています。



バレーボール部 女子

顧問(代表):土佐 誠也 部員数:26

現在、成績ではベスト4が最高で近畿大会へ出場しました。さらに上を目指して、日々練習しています。



ソフトテニス部 男子

顧問(代表):里脇 公泰 部員数:40

みんな元気で、練習熱心なテニス好きが集まっている部活動です。近畿大会出場を目標に日々、練習に取り組んでいます。



ソフトテニス部 女子

顧問(代表):古久保 美涼 部員数:38

生徒主体の活気ある部活動です。近畿大会出場を目標に一生懸命頑張っています。



手芸部

顧問(代表):伊達 佳代 部員数:50

縫い物やお菓子作りが大好きな50名で活動しています。週に1回集まり、お菓子作りをしたり文化祭の発表に向け作品作りに取り組んでいます。



写真部

顧問(代表):恵納 崇 部員数:30

地域の方や校内、家族など「人」と向き合って撮影するクラブです。紀南の美しさをカメラにおさめます。



商業クラブ

顧問(代表):岩上 あゆみ 部員数:25

珠算・電卓、簿記、ワープロ、情報処理の競技大会と検定試験に向けて日々学習し、生徒商業研究発表大会や商品開発などにも取り組んでいます。



吹奏楽部

顧問(代表):竹中 大将 部員数:27

8月の吹奏楽コンクール、9月の田辺地区吹奏楽祭、文化祭での演奏に向けて1年生6人、2年生5人、3年生16人で谷川先生に指導して頂き、頑張っています。



合唱部

顧問(代表):浅井 令子 部員数:6

校内行事の他、県総合文化祭・紀南合唱祭、保育所・支援学校等への訪問活動、定期演奏会等、皆さんに楽しんで頂ける舞台を目指して練習に励んでいます。



生物部

顧問(代表):松野 知之 部員数:6

本校由来の田辺湾神島のハカマカズラ(ワンジュ)の発表データをまとめています。また、白浜番所崎や天神崎日和山の動植物の観察を行っています。



カヌー部

顧問(代表):阪本 直也 部員数:24

文里湾で日々トレーニングに励んでおります。今年は11名の生徒がインターハイに出場します。



アーチェリー部

顧問(代表):那須 皇嗣 部員数:9

上達できる方法を常に考え、頭を使い、上位入賞を目指して練習しています。



バドミントン部

顧問(代表):堀内 謙司 部員数:51

ここ数年、毎年男女で50人を超える部員が学校及び校外で活動し、近畿大会出場など、徐々に成績を上げている。



美術部

顧問(代表):田中 智 部員数:10

全国の公募展、田辺市展、高文連総合文化祭などの入賞を目標に、日曜以外毎日活動しています。改修工事も終わり、素晴らしい環境で本格的に活動できるようになり喜んでいます。



書道部

顧問(代表):笠井 千景 部員数:8

コンクールや各種展覧会に向けて作品の制作、部員が一致団結しての書道パフォーマンスの練習など、日々真面目に楽しく取り組んでいます。



茶・華道部

顧問(代表):山下 詩乃 部員数:22

茶道と華道の2つにわかれ、それぞれの講師の先生に週1回お越しいただき練習しています。文化祭などでの発表に向け頑張っています。